様式３

会　　議　　録

会議名 （審議会等名）		令和８年度　第１回相武台公民館運営協議会		
事務局 （担当課）		生涯学習部　相武台公民館　電話０４６－２５６－３７００		
開催日時		令和８年６月２５日（木）　１９時～２０時３０分		
開催場所		相武台公民館　２階　大会議室		
出席者	委　員	１６人（別紙のとおり）		
	その他			
	事務局	１人（館長代理）		
公開の可否		■可　□不可　□一部不可	傍聴者数	０人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
議　題		（１）令和７年度公民館事業実施状況及び令和８年度公民館事業計画について （２）令和７年度決算及び令和８年度予算について （３）その他 ア　サポーター登録制度について イ　自主企画提案事業について ウ　運営協議会の開催日程について エ　その他		

協　議　の　要　旨

主な内容は次のとおり（〇は委員の発言、●は事務局の発言）。

１　開会

２　挨拶

宮本会長から挨拶があった。

３　委員紹介及び委嘱状交付

緑台小学校ＰＴＡの選出委員が変更となったため自己紹介及び委嘱状交付を行った。

４　議題

髙橋副会長が議長となり議題を進行した。

（１）令和７年度公民館事業実施状況及び令和８年度公民館事業計画について

・事務局、各専門部、ちょっとだけ先生運営委員会、利用者協議会から順次、説明を行い了承された。

（意見等）

・「こどもまつり」「公民館まつり」等の関係委員から、実施に際し例年のとおり他専門部や委員に対し協力依頼があった。

（２）令和７年度決算及び令和８年度予算について

・令和７年度決算及び令和８年度予算について事務局から説明を行った。

（意見等）

〇相武台公民館の予算について、講師謝礼の大部分がお笑いタレントへの謝礼であった記憶している。このつどい事業について、コロナ禍で中断があったものの平成２８年から実施しているが、全体予算の内で占める割合が大きい。この予算を活用すれば、他に講師を招いた事業を複数実施できると思う。事業の見直しをしても良いと考えるが事務局としてどう捉えているか。

●ご意見のとおり講師謝礼予算の大部分を占める事業であるが、出演者はメジャーなタレントである。メンバー２人が相武台出身であるため破格で依頼を受けてもらっており、令和６年度からは人気があるベテランのメンバー１名も参加してくれている。参加費を徴収する事業であるがチケットがすぐに完売する人気の事業である。継続することで地域の方にも認知され楽しみにしている方もおり、今後も継続していきたいと考えている。

〇私自身も相武台出身のメンバーとは、子供のころ少年野球で関わりがあり良く知っている。事業も当時の同級生や関係者が実行委員会を作り協力していることも知っている。実行委員会で資金を募る方法や参加費を上げるなどの方法をとり公民館予算を減らすのであれば継続しても良いと思う。

私自身、他の事業を実施しているが、参加者に事業に見合う参加費を払ってもらうなど、公民館予算の持ち出しを抑えるように心がけている。

●参加費は過去５００円であったが、令和６年度から出演者が一人増えたこともあり１，０００円に値上げした。参加者が減ることが懸念されたがチケットは完売した。現在、実行委員会が資金を募る等の対応は行っていないが、当日準備に２０人近くのボランティアが集まり公民館にあまり頼らず能動的に事業を実施している。公民館としては、この事業を通じて協力者にボランティア意識を持ってもらい、将来、地域活動の担い手となってもらえればという期待をもって支援をしている。また、この事業は、継続して行ってきたことでタレント事務所とも良好な関係が築かれている。いったん事業をやめて関係が中断してしまうと再開は難しいと考えられる。

○該当の事業に対する見直しの意見が出たが、一つの意見では判断は難しい。他の委員の意見はどうか。

○参加者には、交通の問題や体力の問題で遠くのイベントには行けない高齢者が多い。そのため家の近くでプロのお笑いの舞台が見られると喜んでいる方も多い。良い事業であり継続して良いと考える。

○同じく良い事業であると考える。人気があり、多くの参加者が喜んでいるのであれば、やめなくとも良いと思う。地元出身の著名人を地域が応援するのも良いことだと思う。

○他の委員からご意見をいただいたが、本事業への反対意見等見受けられない。私も良い事業であると考え継続を望む。事務局に確認するが、この議論について、このまま継続して結論が出るものであるか。

●結論は出ない。事業の実行委員に運営協議会へ参加してもらい、意見交換等を行わなければ、具体に話は進まないと考える。

○私も、今回の会議で結論が出るとは考えていない。ただ、予算の使い方や数年続く事業の在り方など、運営協議会で協議し見直すことも必要であるということを提起したかった。

●本事業に限らず継続事業等について運営協議会で意見交換を行うといった視点は重要である。その意味で貴重なご意見をいただいた。事務局として今回の話し合いの経過を議事録に残す。

（３）その他

ア　サポーター登録制度について

・前回の運営協議会からの継続議題である。その際、事務局からポスター（案）、申込用紙（案）等を提示し、運営協議会から修正意見を受けていた。

・今回それを受け、事務局から修正意見を反映した関連資料（案）を提示し

た。

・結果、運営委員会の了承を得たため、７月からサポーター登録制度を開始することとした。

（意見等）

○サポーター登録制度の発案をしたが、事務局で資料を整えて形にしてもらえたことに謝辞を申し上げる。

○今年度当初に公民館から、子育て世代を応援する事業の実行委員へのボランティア募集があったが、それとは異なるのか。

●前回の募集は、家庭教育事業という、その事業に特化した実行委員の募集であり、今回のサポーター登録制度とは異なる。

イ　自主企画提案事業について

・事務局から、６月１３日、１４日に自主企画提案事業説明会を実施し、個人２名と２団体に参加いただき、現在１団体から申込があった旨を報告した。

・事務局から、７月中旬に選考委員会を開催する予定であること、また開催にあたり公民館長、自治会連合会選出委員２名、ちょっとだけ先生運営委員会選出委員１名、公募員１名に選考委員を務めてもらいたい旨を提案し了承を得た。

（意見等）

・特になし。

ウ　運営協議会の開催日程について

・事務局から、今後の運営協議会の開催日程を説明した。

（意見等）

・特になし。

エ　その他

・特になし。

７　閉会

桑原副会長の挨拶で閉会となった。

以　上

相武台公民館運営協議会委員出欠席名簿

No.	氏　名	選　出　団　体　等	役職等	出欠席
１	宮本　憲雄	公民館長	会　長	出席
２	井上　武仁	相武台中学校長		出席
３	桑原　勝利	自治会連合会	副会長	出席
４	白川　恵次	自治会連合会	会　計	出席
５	町田　由美	自治会連合会		出席
６	髙橋　孝雄	社会福祉協議会	副会長	出席
７	荻原　正人	青少年育成協議会		欠席
８	原嶋　友里	緑台小学校ＰＴＡ		出席
９	佐藤　あつ子	利用者協議会		出席
１０	織田　和彦	体育部	書　記	出席
１１	川田　知恵	青少年部		出席
１２	堀口　眞弘	文化部		出席
１３	頭田　やす子	広報部		出席
１４	滝沢　寿美子	保育部		出席
１５	渡邊　砂千子	ちょっとだけ先生運営委員会	書　記	出席
１６	永井　保子	公民館長推薦	会計監査	出席
１７	遠藤　誠	公募		欠席
１８	内山　一枝	公募		出席

※公民館職員：清水　館長代理

※広報部について、当日は、蒲　委員の代理として頭田　氏が出席した。